

田中惣五郎 たなか けいごろう 歴史家。明治二十七年二月十四日新潟縣生れ、昭和二十八年九月四日歿（二八五〇—一九六二）。筆名田中五郎。大正九年文部省教員檢定試験合格。私立順天中學校教員となり、社會運動に關與。おに在野の史家として日本近代史研究に従事。昭和二十八年明治大學教授。

著書、『東洋社會黨考』（昭和五年六月五日一元社）、『近代軍制の創始』（大村益次郎）（昭和十二年五月十二日千倉書房）、『戦後の徳川慶喜』（昭和十四年九月十七日千倉書房）、『勝海舟』（昭和十五年九月一日千倉書房）、『明治維新體制史—復古・維新・現状派の相闘性』（昭和十六年二月十九日千倉書房）、『明治維新運動の展開』（昭和十八年一月十八日日本青年文化協會）、『北越草莽維新史』（昭和十八年四月十八日武蔵野書房）、『無敵海軍の父』（合著・東京新聞社編、昭和十九年一月二十五日東寶書店）、『日本の軍閥—待た復員將兵の訴へる』（新民主主義協會編、昭和二十年十一月二十五日新興出版社）『新民主主義』（昭和二十一年二月十五日）、『日本官僚政治史』（昭和二十一年二月十五日）（東京書院）、『新愛國論—民主主義と愛國の理想』（他六名合著・寺島徳次郎編、昭和二十二年五月一日）、『ちと六月』（二十日、改題『愛國の理想』と民主主義』（二十二年八月一日）（日本

理書院）、『日本

政治史概論』（昭

和二十二年十月）（二十二年元社）『學生文庫』（、『近



